

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・3年	最新政治・経済（実教出版）
副教材	なし					
学習目標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。					

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。
・定期考査、単元テスト ・授業プリント等	・定期考査、単元テスト ・授業プリント、グループワーク発表 ・ノートの見取り、ディスカッション等	・予習課題、授業中の取り組み ・ノートの見取り、まとめ、発表 ・定期考査、テストなどの振り返り
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、発表への取り組み、課題の提出、単元テスト、定期考査等を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容 (特色を含む)			
月		月	
4	第1部 現代日本の政治・経済	10	第2編 現代の国際経済 1章 国際経済理論 2章 国際経済の動向と課題
	第1編 現代日本の政治		
5	1章 現代国家と民主政治 2章 日本国憲法と基本的人権 3章 日本の政治制度と政治参加	11	
	第2編 現代日本の経済	12	第3編 国際社会における諸課題の探究
6	1章 現代の経済社会 2章 現代の日本経済と福祉の向上		
	第1期考査		
7	第3編 現代日本における諸課題の探究	1	
	第2部 現代の国際政治・経済	2	第3期考査
8			
9	第1編 現代の国際政治 1章 国際政治の動向と課題	3	

担当者からのメッセージ及び特色
<p>1 授業では 進路実現のためにこれまでに学習したことを補完する内容を取り扱います。</p> <p>2 家庭では 芸能やスポーツ以外の報道も関心を持ってください。</p> <p>3 その他 進路実現を見据え、より深い内容や最新の事柄にも触れる予定です。</p>